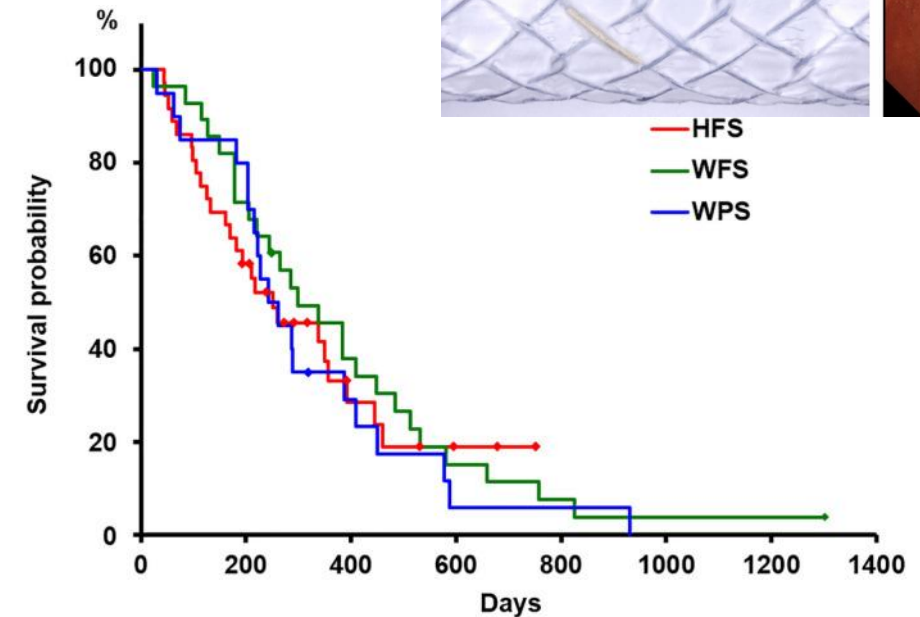
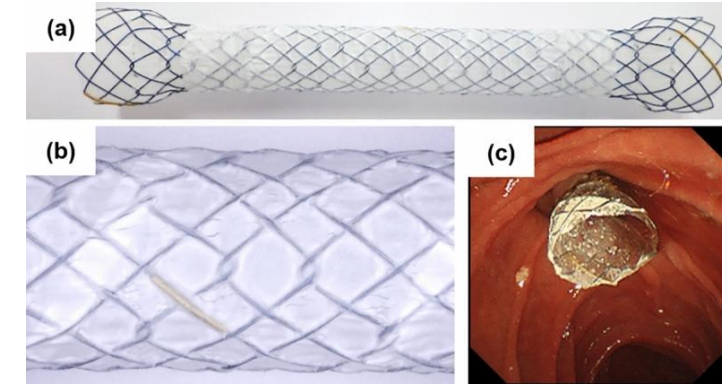
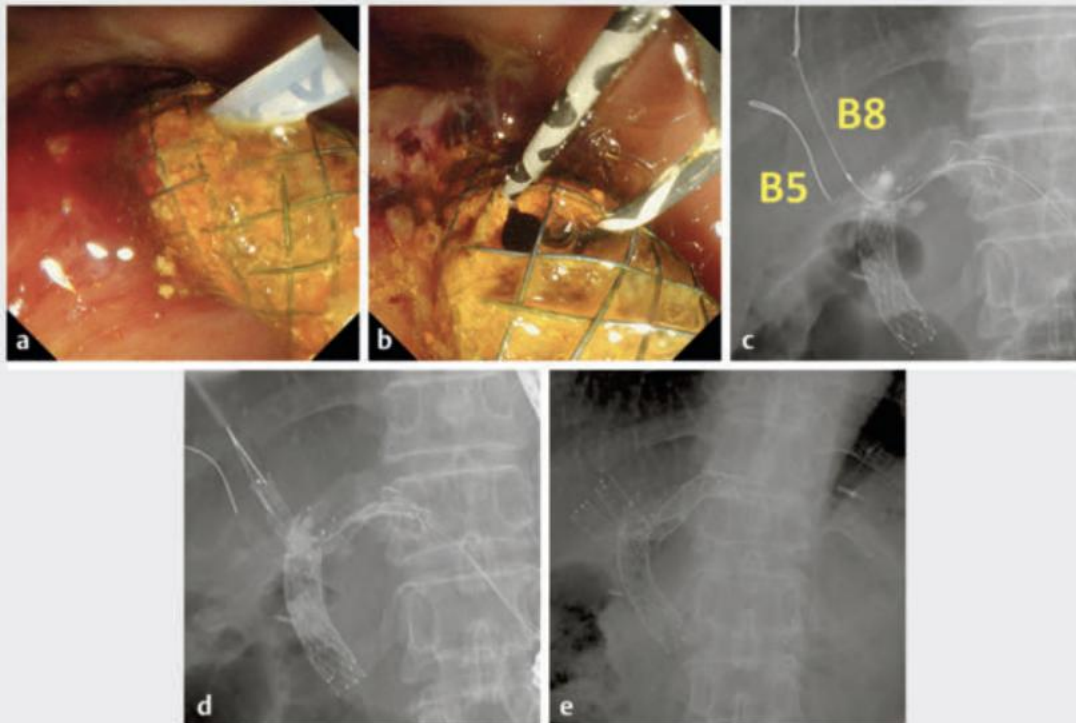


胆膵臨床研究グループ

- 胆膵臨床研究グループは、当科での診療依頼が急増している、膵がん、胆道がんや、IgG4関連疾患など、胆膵疾患の臨床成績を学会や論文で発表しています。
- 膵がん早期診断につながるバイオマーカーである、パンレグザ、ラミニンγ2短鎖を開発、論文に発表し、現在は実臨床での応用へ向かっています。
- ERCP・EUS関連手技の開発、発表、ステントをはじめとするデバイスの評価開発、経口胆道鏡(POCS)の活用など、さまざまなテーマを持って臨床に臨んでいます。

胆胰臨床研究グループ

- ERCP・EUS関連手技、デバイスの開発やステントの比較研究、臨床成績の報告もおこなわれています。



No. at risk	HFS	36	20	6	2			
	WFS	28	20	10	4	2	2	2
	WPS	20	16	5	1	1	0	